



★プロダクトマーケティング担当

ASUS JAPAN株式会社での募集です。販売促進（SP）のご経験のある方は...

Job Information

Recruiter

JAC Recruitment Co., Ltd.

Hiring Company

ASUS JAPAN株式会社

Job ID

1525177

Industry

Hardware

Company Type

International Company

Job Type

Permanent Full-time

Location

Tokyo - 23 Wards

Salary

5 million yen ~ 8 million yen

Work Hours

09:30 ~ 18:30

Holidays

【有給休暇】初年度 10日 6か月目から 【休日】完全週休二日制 土 日 祝日 GW 年末年始 ・完全週休2日制（土・日）及び...

Refreshed

March 6th, 2025 16:28

General Requirements

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

Business Level

Minimum Japanese Level

Native

Minimum Education Level

High-School

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description

【求人No NJB2211832】

■ミッション

日本国内市場におけるASUSおよびASUS製完成品の認知度およびブランド力向上

■担当製品

ASUS製完成品（Windows Pro PC・Chromebook）

詳細はホームページ (<https://www.asus.com/jp/>) にてご確認ください。

■主な業務内容

ASUSシステムプロダクトに関するマーケティングコミュニケーション戦略立案および実行がメインミッションになります。

入社後は、まず担当候補としてスタートしていただき、次はご自身が担当するプロダクトのマーケティング活動の責任者として、下記の業務を行っていただきます。

販売戦略と連携して、GTM (Go To Market) の戦略立案・実行

?販促ツールの制作ディレクション

例えば、外部業者を含み関係部署への指示書作成、量販店向けの販促ポスター、キービジュアル素材のローカライズなどの制作ディレクション。

?プロダクトマネージャーの計画のもとプロダクトごとにPR戦略立案および実行

例：オン/オフ イベントやSNSキャンペーン、広告展開等々

マーケティングにおける販促活動予算の運用管理

?法人向けイベント、セミナーの企画運営

?量販店での製品訴求イメージの立案

?オンライン販売チャネルでの宣伝立案

?デジタル広告の目標設定、ターゲットグループの設定

【ポイント】

裁量と自由度があり、風通しがいい職場

チャンネルとPRマーケティング、予算運用も幅広く経験できる

クリエイティブスキルも磨ける

Required Skills

■応募条件

必須：

- ・日本での社会人経験3年以上
- ・プロモーションや企画の立案と実施経験2年以上

歓迎：

- ・IT業界で実務経験がある方
- ・法人向けイベント、セミナーの企画運営経験がお持ちの方

Company Description

【概要】 世界中で絶大な支持を受ける「Zenbook」「ZenFone」「ROG」シリーズを手掛けるエイーステック コンピューター (ASUSTeK Computer Inc.) の日本法人。グローバルな技術力と革新的な製品で知られる当社は、グループ全体は約10万人の従業員と1220億円の資本金を持つ、外資系トップクラスの企業です。【事業内容】 ASUSの事業は、マザーボードやビデオカードなどのコンポーネントから、デスクトップペアボーンシステム、サーバー、ノートPC、ゲーミングPC、ネットワークデバイス、スマートフォンに至るまで多岐にわたります。実は日系メーカーのPCにも、ASUSの部品が多く使用されており、PC部品・周辺機器の分野においても世界的にトップクラスの地位を築いています。ASUS JAPANは主に日本マーケット向けの自社製品販売、マーケティング活動及びカスタマーサポート機能を担っています。近年代表的な例としては、2023年6月には、革新的なポータブルゲーミングPC「ROG Ally」、2025年2月からも14型ノートPC「ASUS Zenbook SORA」を発売しました。これらのシリーズはポータブル利便性及び超軽量のAI PCとして、多くの注目を集めています。